

No. 16

ハンドボール



日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. B7
(16名用)

A	香川県	長崎県	B
合計	30	16 4	10

大会名	第67回国民体育大会 球清流国体		
平成24年10月6日(土)	場所	飛騨 世界生活文化センター	
種別	少年	男	⑤ 回戦 第2回戦 準決 決 リーグ

A 田中 潤 7m TC 甲斐 新一郎 B

A	香川県		警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計	
	前半	後半				前半	後半		
役員A	田中 潤								
役員B	馬場 文彦								
役員C	井上 野子								
役員D									
1	馬場 敦子								
2	福家 菜月				T	-	3		
3	長尾 桃子				F	T	5		
4	赤松 豆菜夏					T	1		
5	十河 優希				T	T	4		
6	久保 祐希				T	-	3		
7	尾形 新加								
8	内海 菜保				T	正	7		
9	西谷 幸								
10	畠山 明日香								
11	谷 華花				F	IF	7		
12	山内 亜美								
合計							14	16	30

B	長崎県		警告	退場	失格	チームタイムアウト		合計	
	前半	後半				前半	後半		
役員A	甲斐 新一郎								
役員B	金子 慎吾								
役員C	西口 ひとみ								
役員D									
1	西町 美里								
2	谷脇 薫							1	
3	田中 真理乃								
4	永田 美香							1	
5	川久保 恵理							1	
6	矢野 愛美								
7	吉野 明日香				T	-	3		
8	草場 真帆							1	
9	山中 かなみ							1	
10	菅田 穂							2	
11	平田 瑠里								
12	三好 涼華								
合計							6	4	10

タイムキーパー 佐藤 睦 スコアラー 前田 有香

マッチメイカー 石川 直樹 審判員 サイン 國澤 隆 審判員 サイン 指野 緑

背番	結果	前半		背番	結果	後半		背番	結果	背番
		得点	時間			得点	時間			
5	1	1	13	3	15	00	30			
1	2	1	49	3	16	1	22			
3	3	4	04			1	54	7	7	
3	4	6	58			11	17	4	38	
		7	05	①		8	18	5	14	
		7	21	1	2			8	04	8
		10	05	W	7	8	19	8	44	
8	5	10	46					9	15	9
		11	15	2	9			11	37	S
8	6	11	53					12	58	S
		14	57	3	7	2	0	20	13	30
3	7	14	58			5	21	14	49	
11	8	17	26			6	22	15	52	
		17	57	4	8	8	23	16	22	
11	9	18	39			4	24	17	52	
11	10	19	26			8	25	20	50	
		19	31	W	2	5	26	21	33	
5	11	22	07			11	27	22	08	
6	12	23	30					25	35	10
		23	39	①		11	28	25	19	
		23	58	5	7	11	29	25	58	
		24	35	W	10	8	30	27	13	
2	0	13	24	57				27	03	X
		26	47	6	10					
		28	40	S	9					
2	0	14	28	45						

14 - 6

特記事項	
------	--

ハンドボール

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 15

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月6日(土)	試合記号	Bケ	回戦	2回戦
種別	少年女子	会場	飛騨・世界生活文化センター		
A(都道府県名)			B(都道府県名)		
香川県			長崎県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
30	14	前半	6	10	
	16	後半	4		
		第1延長(前半)			
		第1延長(後半)			
		第2延長(前半)			
		第2延長(後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名 池淵 智一

大会2日目、準々決勝香川県と長崎県との対戦。香川県のスローオフで試合開始。1分13秒香川県5番十河のサイドシュートで先制する。その後も香川県はGK1番馬場のセーブから速攻へつなぎ加点していく。4対0となった7分5秒に長崎県はチームタイムアウトを申請した。試合再開後、長崎県は2番谷脇のカットインプレーでチーム初得点を挙げ、落ち着きを取り戻した。その後、中盤までは、互いに点を取り合っていたが、長崎県のミスから香川県はじわりじわりと点差を広げていった。23分39秒に、12対4となったところで長崎県は2回目のチームタイムアウトを申請したが、ゲームの流れは変わらず14対6の香川県リードで前半を終了した。

長崎県は後半に入り、10番竜田を起用し、攻撃の流れをつかもうとする。しかし、香川県は、連携の取れたディフェンスでしっかり守り、11番谷のロングシュートや8番内海の速攻を中心に得点を重ねていった。30対10で香川県が勝利し、準決勝へとコマを進めた。